

1 分野：生活・安心
 (6) 政策の柱：安全・安心な生活の基礎となる防災体制の確立
 B 政策の方向性：災害に強い地域づくりの推進

【政策の方向性と施策の関係】

①警戒避難体制の整備
 (総務部)

災害情報の伝達や避難誘導体制の整備

災害に強い地域づくりの推進

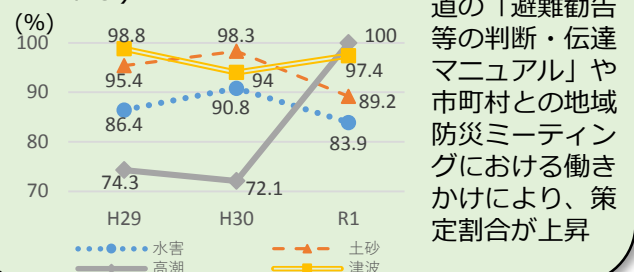
北海道地域防災計画に基づき防災対策の充実

②原子力安全対策の推進
 (総務部)

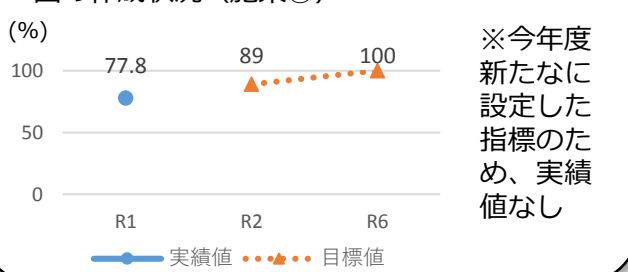
施策名	課題等	主な取組 《内はコロナの影響》	総合評価
①警戒避難体制の整備(※)	<ul style="list-style-type: none"> 大規模な地震・津波の発生、火山噴火や豪雨・豪雪などの自然災害の発生が予想される 「減災」を基本理念とした様々な対策を組み合わせて災害に備えることが必要 	<ul style="list-style-type: none"> 火山防災協議会等連絡会、北海道防災会議火山専門委員会の開催 太平洋沿岸の津波浸水想定の方策 北海道防災会議地震専門委員会・ワーキンググループ運営 地域防災ミーティング開催による市町村支援《地域防災ミーティング、研修の延期等》 	効果的な取組を検討し引き続き推進
②原子力安全対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> 防災計画・避難計画の実効性を高めるための取組が必要 安全協定や安全確認協定の的確な運用により、地域住民の健康、生活環境の保全を図る必要 	<ul style="list-style-type: none"> 北海道地域防災計画の点検・見直し 平常時・緊急時におけるモニタリング体制の充実・強化 住民の信頼感・安心感の醸成のための広報・普及活動 災害時の対策に必要な資機材の整備 	概ね順調に展開

【総合計画の指標】

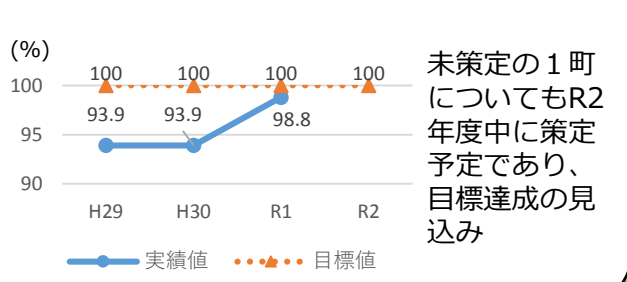
避難勧告等に係る具体的な発令基準の策定状況(施策①)



常時観測火山(9火山)の統一的な避難計画の作成状況(施策①)



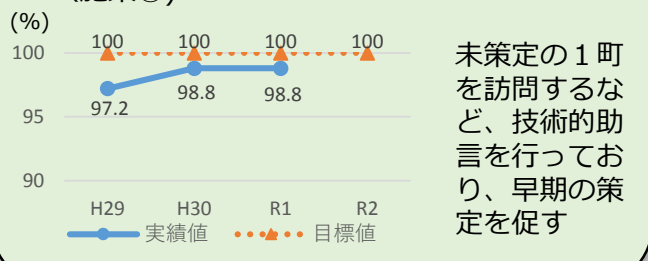
津波避難計画を作成した市町村の割合(施策①)



洪水ハザードマップを作成した市町村の割合(施策①)



津波ハザードマップを作成した市町村の割合(施策①)



【ほか2つの関連指標】